

PRESS RELEASE

報道関係各位

ヤマモリ株式会社
2022年12月23日

日本最大規模のレトルト食品工場 ヤマモリ松阪工場での取り組みが評価 ヤマモリ 省エネ大賞「審査委員会特別賞」を受賞

～年間572t-CO2削減を実現～

総合食品メーカー、ヤマモリ株式会社（本社：三重県桑名市、代表：三林 圭介）は、ECCJ 一般財団法人省エネルギーセンターが主催する 2022 年度省エネ大賞（後援：経済産業省）の省エネ事例部門^{※1}において、審査委員会特別賞を受賞しました。ヤマモリが中心となって、ジャストエンジニアリング・三浦工業の 3 社で 2014 年より取り組んできた複数の取り組みが高く評価されました。



ヤマモリ



3 社による取り組みは以下の 4 点です。2014 年より 7 年の歳月をかけて実施した取り組みが今回の受賞に至りました。

【 レトルト食品製造工場における省エネルギーの取り組み事例 】

1. 高効率蒸気ボイラーへの更新（2014年、2018年）
2. 蒸気加熱式温水製造における廃熱回収（2016年）
3. 蒸気ボイラー・アキュームレータの最適制御（2019年）
4. 熱回収式エアコンプレッサの導入（2021年）

今回、賞を受賞したのはヤマモリ松阪工場における取り組みです。ヤマモリ松阪工場は、レトルト食品の生産量日本最大規模を誇る工場で、年間数量 1.9 億袋^{※2}、国内のレトルト食品の約 10%^{※3} 相当を生産します。3 社は、2014 年からレトルト食品製造時に発生する熱エネルギーの再利用を主なテーマとして省エネ活動に取り組んできました。上記 4 点の取り組みにより、原油換算で年間 175kl の削減を実現しました。削減出来た CO2 は、排出量換算で、年間 572t-CO2 となります。

食べたい時に少人数分から手軽に楽しむことが出来るレトルトパウチ食品は、冷凍食品やチルド食品と比べて常温での流通や長期保存することが出来、また調理時もレンジや湯せん等の時短が図れ、環境への負荷が少ない食品です。ヤマモリでは、このレトルトパウチ食品の製造工程においても、企業活動が環境に与える負荷を最小限にする努力を続けてきました。

表彰は、2023 年 2 月 1 日から東京ビッグサイトで開催予定の「ENEX2023-第 47 回地球環境とエネルギーの調和展」で行われます。

ヤマモリは、今後も企業努力を続けながら、お客様のニーズに応える安心・安全で高品質な商品をお届けするように取り組んで参ります。

※1：企業や組織全体あるいは事業場や事務所等における省エネ取組みや、現場における小集団活動あるいは他者との連携等による省エネ活動により成果をあげた案件が対象

※2：2021 年度生産数量実績に基づく

※3：出典 公益社団法人日本缶詰びん詰レトルト食品協会統計資料「レトルト食品生産数量の推移」

ヤマモリ株式会社 受賞コメント

当社松阪工場は日産 70 万袋を超える、日本最大規模を誇るレトルト食品製造工場です。工場の稼働における環境配慮を当然の義務とし、協力企業様のご支援を賜り、真摯に取り組んできたことをご評価いただいたものと深く感謝申し上げます。

今回の受賞は、環境に負荷の少ないレトルト食品という商品設計と、省エネを通じた環境への付加を軽減させる製造ラインの設計という、二重の意義があるものと捉えております。

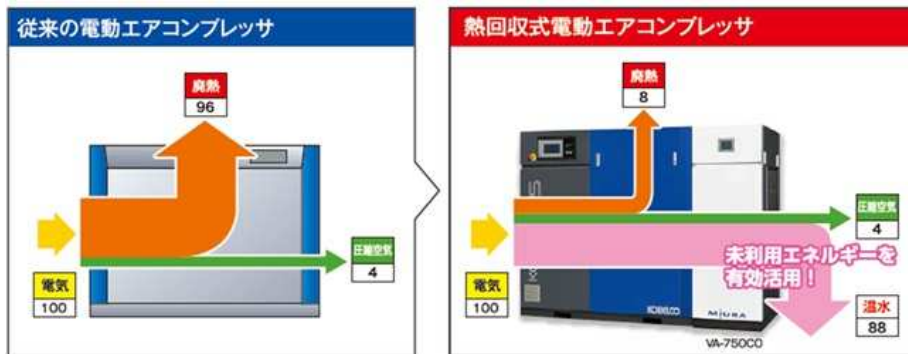
ヤマモリはこれからも「地球市民」の一員として、地球にやさしい企業であり続けるために、引き続き環境活動に取り組んで参ります。

代表取締役社長執行役員 三林 圭介

PRESS RELEASE

【取り組み事例：熱回収式エアコンプレッサの導入】

- 24 時間常時 75kw 以上で稼働していたこれまでのエアコンプレッサを熱回収式エアコンプレッサに更新。回収熱はボイラ給水へ送り、ボイラに係る燃料削減しました。また、夏場のオーバーヒート対策にも役立っています。これにより、CO2 排出量を年間 138 t -CO2 削減することができます。



<株式会社ジャストエンジニアリング>



本社：三重県四日市市。1997 年創業。
主に三重県と中心として廃水処理設備・蒸気システム（ボイラ等）・作業環境改善の設計・施工・エンジニアリングを行っている。

<三浦工業株式会社>



本社：愛媛県松山市。1959 年創業。
蒸気ボイラから水処理装置、燃料電池、滅菌装置、家庭用軟水器等の製造・販売・メンテナンスをワンストップサービスで展開している。

<ヤマモリ株式会社>



本社：三重県桑名市。1889年創業。
今年で134年目の老舗の総合食品メーカー。醤油醸造業としての祖業以来「変革への挑戦」を続け、様々な業界初の技術及びマーケティングの革新を通じて、変化する市場のニーズを常に汲んだ「多様な商品やサービス」を開発し続けており、「食」を通じて、『地球にやさしく、健康で楽しいライフスタイル』への貢献に取り組んでいる。

< 会社概要 >

企業名：	ヤマモリ株式会社
代表者：	代表取締役社長執行役員 三林 圭介
本社所在地：	三重県桑名市陽だまりの丘 6-103
創業：	1889 年
設立：	1951 年
資本金：	4 億 3500 万円
従業員数：	763 名 ※パートタイマー含む
事業内容：	醤油・つゆ・たれ・レトルトパウチ食品・調理缶詰・飲料等の製造販売
公式サイト：	https://www.yamamori.co.jp/

【本件に関するお問い合わせ先】

ヤマモリ株式会社 広報部

担当：神門（070-8813-8295）・安本（090-5030-5297）・小林（080-2622-9412）

E-MAIL：n_jinmon@yamamori.co.jp

※農政クラブ、農林記者会、名古屋経済記者クラブ同時リリースです。